

FJ-20

注意:業務用には使用できません。

2t パンタジャッキ

タイヤ交換・パンク修理・
タイヤチェーンの脱着に!

この度は、「FJ-20 2tパンタジャッキ」をお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
※いざという時のために、本書はすぐに取り出せる所に保管してください。

安全に関するご注意

本製品を正しく安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解した上で正しくご使用ください。
取扱説明書以外の使用、改造及び分解による事故等の責任は一切おいかねますのでご了承ください。
また、ご使用時いつでも「取扱説明書」を見られるよう大切に保管してください。

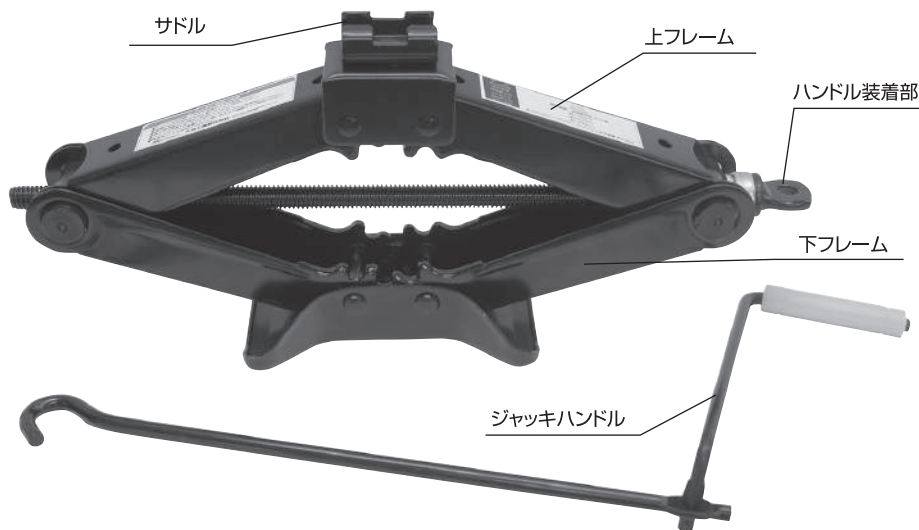
(1)使用目的

「FJ-20 2tパンタジャッキ」は、軽自動車～普通乗用車をジャッキアップするものです。

(2)仕 様

ジャッキ最大耐荷重	2000kg
適合車輦	軽自動車～普通乗用車 ※一部の車種で使用できない場合があります。
最低/最高地上高	約100mm / 約400mm
本体サイズ/重量	約450(W)×113(H)×115(D)mm/約2.9kg

(3)各部の名称



(4)注意事項

- ⚠ ジャッキは必ず硬い、水平な地面の上でご使用ください。
- ⚠ ジャッキの最大耐荷重は2000kgです。
- ⚠ 自動車をジャッキアップ及びジャッキダウンする際は車体の下に人や物などがいないことや周囲の安全状況を確認してから作業を行ってください。
- ⚠ パーキングブレーキをしっかりかけ、AT車なら「Pポジション」、MT車なら「1速又はRギア」にしてください。
- ⚠ 車輪止めを使い、持ち上げる場所の、対角線上にあるタイヤを固定してください。
- ⚠ ジャッキアップするのは、指定ジャッキポイントのみにしてください。
(不明な場合は、お車の取扱説明書やカーディーラー等でご確認ください。)
- ⚠ ジャッキアップの際、自動車のジャッキポイントにジャッキのサドルが垂直に当たるようにしてください。
- ⚠ 必要以上にジャッキアップしないでください。
- ⚠ 車がジャッキに支えられている時は、絶対に加重しないでください。
- ⚠ ジャッキの上や下に、ブロック等の支えは絶対に置かないでください。
- ⚠ ジャッキスタンド等を使用して、ジャッキのサポートをしてください。
- ⚠ ジャッキハンドルは備え付けのものを使用し、他のジャッキハンドルは使用しないでください。
- ⚠ 業務用での使用は絶対にしないでください。

(5)ご使用する前に

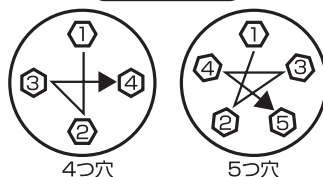
ジャッキを操作する前に次のことを確認してください。不具合がある場合は使用を止め、発売元にご相談ください。

- ① フレームに変形及び左右前後に傾きがないこと。
- ② 車両によってはストロークが短く、ジャッキアップできない場合があります。
ジャッキポイントが不明な場合は、お車の取扱説明書又はカーディーラー等で確認してください。
- ⚠ 指定以外の位置でジャッキアップしますと、その部分が破損する恐れがあります。

(6)ご使用方法

- ① 堅い路面で、平らな場所であるかの確認をして車を停車します。
パーキングブレーキを確実にかけ、ジャッキアップする対角線上のタイヤに車輪止めをセットします。
- ② ジャッキアップ前にホイールナットを1/2回転ほどゆるめておきます。
「ゆるめる手順」は右図を参照してください。
- ③ お車の取扱説明書に記載されている、ジャッキポイントを
ご確認のうえジャッキアップを行ってください。
- ④ ジャッキでタイヤが浮くまで持ち上げジャッキスタンドで固定します。
クロスレンチ等でナットをゆるめタイヤをはずします。
はずしたタイヤが万が一ジャッキが倒れても車が落ちないように、
ボディの下に入れておきます。
※ジャッキスタンドの併用をおすすめします。
- ⑤ タイヤを交換し、ホイールナットを右図の「しめる手順」通りに
仮締めし、ボディの下に入れたタイヤやジャッキスタンドを
はずし、ジャッキをおろします。
- ⑥ ジャッキを下げる場合は、ハンドル装着部にジャッキハンドルを入れ、
左にゆっくり回してください。ジャッキが下がってきます。
- ⑦ ジャッキをはずしてから、ホイールナットを右図の「しめる手順」を
参照し本締めをしてください。
※完了後、100km程、走行して頂きトルクレンチにて規定のトルク数値で
ホイールナットをしめてください。
※締付トルク数値はお車の取扱説明書またはお買い求めのディーラーにご確認ください。

ゆるめる手順



しめる手順

